



令和8年1月号 第367号

発行:(一社)成田市観光協会  
成田市花崎町839  
0476-24-3198

## 成田山新勝寺 御護摩祈祷時間



「成田のお不動さま」の愛称で親しまれている成田山新勝寺は、真言宗智山派の大本山です。

1,000年以上の歴史をもつ全国有数の靈場として知られています。

【お問合せ先】成田山新勝寺 TEL 0476-22-2111

1月	0時(元朝)	午前1時30分	午前3時	午前4時30分
元日	○	○	○	○

表の○印は新春特別大祈祷会です。

	6時	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時
1日～3日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
4日～7日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
8日～15日 平日	○		○	○	○	○	○	○	○	○		
10日～12日 土日祝	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	
16日～27日 平日	○		○	○	○	○	○	○	○			
17日～25日 土日	○		○	○	○	○	○	○	○	○		
28日初不動	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		

状況により変更することがあります。ご理解の程どうぞよろしくお願ひいたします。

七草御印紋(ななくさ ごいんもん)

成田山新勝寺にて七草の日(1月7日)に行われる「七草御印紋」は、古くより成田山に伝わる伝統行事。御本尊不動明王を表す、「カン」と読む梵字が刻まれた朱印を参詣客の額にあて、無病息災、身体健全、学業成就を祈ります。尚、この御印紋は、「新春不動明王御印紋」として、大本堂東側にて1月1日～1月28日まで特別に授与されます。初不動は1月28日(水)です。毎月28日はお不動様の縁日であり、初不動は、年の初めの縁日として多くの参詣客で賑わいます。

## 宗吾靈堂 御護摩祈祷時間



真言宗豊山派で、木内宗吾様のお墓があることでも知られています。

【お問合せ先】宗吾靈堂 TEL 0476-27-3131

1月1日～3日	【大護摩】0時、1時(1日のみ) 6時30分、10時、11時、12時、13時、14時、15時
1月4日～31日	【大護摩】土・日・祝日の11時、13時 ※1月18日(日)は13時のみ大護摩を修行いたします 【ご祈祷】10時～15時まで毎時

# 1月の主な行事予定

## 第42回 令和8年 新春航空安全祈願祭

航空機及び空港利用客の安全を祈願し、また国際交流の推進、並びに日本のお正月の風習を味わっていただき、地域と空港の共存共栄を図ることを目的に、成田山新勝寺の僧侶による法楽が行われる他、各ターミナル出発ロビーでは、お屠蘇の振舞いなどが行われます。

【日 時】 1月1日(木・祝) 8時～ 式典開始

式典開場 成田国際空港 第1旅客ターミナルビル 4階南ウイング国際線出発ロビー

お屠蘇の振舞い 第1旅客ターミナルビル 4階南・北ウイング(2箇所)

第2旅客ターミナルビル 3階、第3旅客ターミナルビル 2階

お囃子・獅子舞の披露 第1旅客ターミナルビル 4階南・北ウイング(2箇所)

お箏の演奏 第2旅客ターミナルビル 3階国際線出発ロビー

【お問合せ先】 (一社)成田市観光協会 TEL 0476-22-2102



## 成田山書道美術館「新春特別展 成田山の山水花鳥」

本展では、東洋美術として悠久の時を超えて描かれてきた「山水花鳥」の世界に注目します。そのモチーフは単なる装飾に留まらず、仏の教えや悟りに通じるものへと昇華され、日本人の感性と風土が融合した独自の美術を生み出してきました。描かれる多くのモチーフが幸福のシンボルを内包しています。

初詣とともに、成田山の聖域に秘められてきた深遠な「山水花鳥」の世界をご体感ください。

【日 時】 1月1日(木・祝)～2月15日(日) 9時～16時(入館は15時30分まで)

【ご利用案内】 1月1日～1月3日は、8時30分～16時30分(入館は16時まで)

1月休館日 13日(火)・19日(月)・26日(月)

2月1日～の休館日 原則月曜日(月曜が休日の場合は開館し、翌日休館)

【お問合せ先】 成田山書道美術館 TEL 0476-24-0774

## 房総のむら「むらのお正月」

「昔ながらのお正月」をテーマに、年の始まりの華やぎを演出し、獅子舞など正月の風物詩が楽しめるイベントです。和服の方は入場無料です。

【開催日時】 1月3日(土)・4日(日) 9時30分～16時

イベント当日は、通常の開館時間と異なりますのでご注意ください。

【開館時間】 9時～16時30分 (1月7日(水)から)

【休館日】 原則月曜日(月曜が休日の場合は開館し、翌日休館)

1月の休館日: 1日(木・祝)・2日(金)・5日(月)・6日(火)・13日(火)・19日(月)・26日(月)

【お問合せ先】 千葉県立房総のむら TEL 0476-95-3333



新たな年が、良い年となりますように等々、絵馬に願いをかける習わしが日本には古くからあります。もともとは、生きた馬を奉納していましたが、平安時代ごろより馬の絵を額におさめ、これを奉納するようになり、その後祈願の内容によりいろいろな図柄が用いられるようになりました。



現在、成田山で奉納できる絵馬は数種類あります。開運成就にご利益のある開運絵馬にはお不動様。合格祈願絵馬には、お不動様とお不動様の脇を固める矜羯羅(こんがら)童子と、制多迦(せいたか)童子。恋愛成就にご利益のある恋愛成就絵馬には愛染明王。健康長寿を祈願する絵馬には薬師如来。商売繁昌・出世開運を祈願する出世開運稻荷の絵馬には白い狐…といったように、願いに応じた仏様達が描かれています。お願ひ事を書いて、祈願してみてはいかがでしょうか。

晴れてお願ひ事が成就された時には、お礼のために、再び参詣をされるのが良いとされています。成田山でのお礼の参詣は、大本堂にお詣りされ、お不動様に手を合わせて、感謝の気持ちを伝えましょう。皆様のお願いごとが叶い、2026年も良い一年となりますように。心からお祈りいたします。

★イベント等の関連情報については、FEEL成田(<https://www.nrtk.jp>)をご覧下さい。★